

## 貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 189,321,292】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 55,700,022】</b>
現金及び預金	158,524,992	前受金	10,307,000
貯蔵品	17,750	未払金	1,795,901
前渡金	256,811	未払費用	3,612,567
前払費用	182,054	前受収益	10,964,588
未収収益	30,339,685	預り金	625,029
<b>【固定資産】</b>	<b>【 30,640,627】</b>	未払法人税等	7,052,100
(有形固定資産)	( 11,065,055)	賞与引当金	6,347,137
工具器具備品	4,714,055	未払消費税等	14,995,700
リース資産	6,351,000	<b>【固定負債】</b>	<b>【 8,305,306】</b>
(投資その他の資産)	( 19,575,572)	リース債務	8,305,306
出資金	15,762,008		
長期前払費用	318,797	負債の部合計	64,005,328
繰延税金資産	3,494,767		
		純資産の部	
		<b>【株主資本】</b>	<b>【 155,956,591】</b>
		(資本金)	( 50,000,000)
		資本金	50,000,000
		(利益剰余金)	( 105,956,591)
		利益準備金	1,800,000
		繰越利益剰余金	104,156,591
		純資産の部合計	155,956,591
資産の部合計	219,961,919	負債及び純資産の部合計	219,961,919

個 別 注 記 表

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	
1. 固定資産の減価償却の方法	
① 有形固定資産	定率法を採用しています。
2. 引当金の計上基準	
賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。 賞与引当金繰入は、賞与引当金戻入額と賞与引当金繰入額の差額で計上しております。
	賞与引当金戻入額 6,010千円
	賞与引当金繰入額 6,347千円
3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
① 消費税等の会計処理	消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
II. 貸借対照表に関する注記	
1. 有形固定資産の減価償却累計額	16,468千円
III. 株主資本等変動計算書に関する注記	
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数	1,000株
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数	0株
IV. 税効果会計に関する注記	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の要因別の内訳	
未払事業税損金不算入額	547千円
賞与引当金社会保険料繰入限度超過額	338千円
減価償却資産損金算入超過額	434千円
賞与引当金繰入限度超過額	2,174千円
繰延税金資産合計	3,494千円
V. 一株当たり情報に関する注記	
1. 純資産額	155,956.59円
2. 当期純利益額	31,758.02円